

# マサチューセッツ工科大学で講義

## アメリカへ20名

▶ 班に分かれ考える生徒たち



例年行われているSSHアメリカ研修。今年も7月22日に彦根を出発し、30日に帰国予定の8泊9日の日程で行われている。新聞部ではアメリカからのメールをもとに速報をお届けする。



速報新聞

### キマグレ

発行所  
彦根東高等学校

新聞部

1位の班は2・5kgのおもりに耐えたそう。午後はMIT在学生の磯貝友希さんに大学を案内してもらった。あいにくの雨のため、建物内の見学がメイン

▶ 留学生の磯貝さんから話を聞く



▶ MITで記念撮影



「そんなこともあるさ! (笑)」と前向きだった。

到着翌日は地下鉄に乗ってMIT (マサチューセッツ工科大学) へ行った。午前はMITミュージアムで紙の強度に関する講義を受け、限られた材料 (新聞紙2枚) でどうすれば丈夫な橋ができるかを班になって考えた。

1位の班は2・5kgのおもりに耐えたそう。午後はMIT在学生の磯貝友希さんに大学を案内してもらった。あいにくの雨のため、建物内の見学がメイン

「高校の勉強の先にあるものを見据えてしっかり学び続けたい」との感想も聞かれた。この日の昼食はMITで在生と一緒に。ある生徒は本人曰く「失敗」だったそうだが、「そんなこともあるさ! (笑)」と前向きだった。



## 無事ボストン到着

初日は無事、ボストンに到着 (=写真)。長時間のフライトに若干疲れてはいるものの、「皆元気」とのこと。心配されていたデトロイト空港も平和だった。

